

立教大学新聞

創刊大正十三年
立教大学新聞学会
発行所 立教大学新聞部
印刷所 立教大学印刷部



増田敬之先生

増田敬之先生は、本学教員として、教育に専念され、その功績は著しく、本年一月に引退された。先生は、本学の発展に多大の貢献をなされ、我々後進は、先生の遺徳を敬慕し、勉学に励む所である。

佐々木総長帰国
三教々の朗報を携へて

佐々木総長は、本年一月に、アメリカ合衆国を視察旅行され、一月二十三日、東京に帰国された。総長は、視察旅行中、アメリカの教育制度、社会制度、経済状況を詳しく調査し、多くの貴重な資料を収集された。総長は、視察旅行の成果を、本学教職員に報告され、今後の教育方針に反映されることとされている。

旧制二年卒業期に
文部省 省令を準備中

文部省は、旧制二年卒業期の学生に、省令を準備中である。省令は、学生が卒業するに必要とする条件、試験科目、試験方法などを定めるものである。省令は、本年三月に公布される予定である。

大学院課程に
修士と博士

本学は、本年四月から、大学院課程に修士と博士の学位を授与する。修士課程は、二年制で、修士論文を提出し、修士論文審査会による審査を受ける。博士課程は、三年制で、博士論文を提出し、博士論文審査会による審査を受ける。

藤田武夫教授に
日本財政史で博士号

藤田武夫教授は、本年一月に、日本財政史の著書で、博士号を授与された。藤田教授は、日本財政史の研究に専念され、その功績は著しく、博士号の授与は、その功績を表彰するものである。

来年度 予算配合
学生費は七割

来年度の予算配合は、学生費が全体の七割を占める。学生費は、授業料、実験費、図書費、生活費などに充てられる。教職員費は、全体の二割を占める。教職員費は、給与、福利厚生などに充てられる。

本学は、本年四月から、大学院課程に修士と博士の学位を授与する。修士課程は、二年制で、修士論文を提出し、修士論文審査会による審査を受ける。博士課程は、三年制で、博士論文を提出し、博士論文審査会による審査を受ける。

大黒ブドウ酒
オアシス
ウキウキ

奨学生募集
立教大学新聞部

狭き門の悩み
本学は順調
就職戦線

寄附保険制を採用
一日千円を半年拂いに
早稲田大学

松田問題に共産党動くか
学校側は静観
文部省

文学・芸術系
経済学系
社会学系

世界終り
三郎の恋
大地

